

研修等報告書

沼田市議会議員 様

令和8年 4月10日

会派外議員

氏名： 井上 弘

政務活動費を使用した研修等について、下記のとおり実施しましたので報告いたします。

記

1	期 日	令和7年11月19日(水)～20日(木)
2	場 所	香川県 三豊市
3	研修等の テーマ	・三豊市視察研修
4	参加議員	井上議員
5	研修概要	①研修目的、②研修内容等を記入(別紙で研修資料及び写真等を添付)

概 要：研修 講師

- 新しい商店づくり 講師：今川宗一郎氏(地元企業家)
既存事業を地域の交流拠点に転換
- 地域移住による柔軟な働き方と地域循環 講師：横山裕一氏(移住起業家)
農家・不動産業と連携して副業としての農家経営
- アートバンク事業
空き店舗を活用し地域経済の波及に向けた文化活動の取組
- ファンドを利用した空き家の再生
地元事業者が不動産業を兼業し空き家をリノベーション販売することで人口増へ
- おむすび座
子育て世代のママを中心とした食事を伴う交流拠点

6	所 感	研修後の考察（感想、政策提言、本市にどのように活かせるか など）を記入
<p>・2日間の視察を通して感じたのは自発的にまちを盛り上げたいと取り組んでいる人が多かったこと。特に移住者が多かったのが印象に残っている。</p> <p>各自が持っている問題意識や課題意識を事業化に結びつけることが、なるべく低リスクで出来るように系統的に整えられているようだった。</p> <p>『暮らしの大学』で行われている講座は通り一辺倒ではなく、いかに事業をスタートさせるかを重視して教えられており、受講者のやる気を刺激する。また、様々な分野で事業経営をしている人材が補い合い、地域によらないコミュニティが形成されていた。このコミュニティの中で、いかに新しい人材が起業できるかを念頭に置いたインフラ的な事業整備がされており、特に週に数日午前中だけ農業をすれば光熱費ゼロで家を借りられるシステムは素晴らしかった。安心して低リスクで起業することができるシステムが新しい人材を呼び込む好循環のもとになっているように感じた。</p> <p>これらのシステム構築に行政の関与がないのが驚きであった。もちろん民間人材なので、自分たちの利益確保は当然であるが、何事も自発的に行動し、行政に頼らない人材を生み出す、育てることが重要だと感じた。</p> <p>現在各地で行われている移住施策は移住者に対して何らかのメリットを提示する物で、地域間競争による自治体の消耗戦になっている。しかし三豊市は、『やりたい』を実現できる環境が整えられることで望んで移住者が集まるまちになっていた。大事なのは行政からの直接支援ではなく、移住者を支援する組織を支援することであると強く感じた。</p>		